

大津・南部地域木材供給協議会 規約

(目的)

第1条 この協議会は、大津・南部地域の地域産木材の利用拡大のため、管内の木材関係者が集い、地域産木材の供給体制を推進するとともに、地域産材を地域で利用する環境的意義を広く普及啓発する。

また管内全市での木材利用基本方針の策定を促し、公共施設の木造化・木質化や土木事業で木材利用を促進するとともに、民間施設における木質化を促す活動を実施する。

(名称)

第2条 この協議会の名称は、大津・南部地域木材供給協議会と称する。

(事業)

第3条 この協議会は、次の各号に掲げる活動を行う。

- (1) 大津・南部地域産木材の利用推進およびその環境的意義の普及啓発活動
- (2) 西部・南部森林整備事務所管内市の木材利用基本方針の策定の促進および実践のサポート
- (3) 情報の発信と共有、および会員相互の交流
- (4) その他、この協議会の目的を達成するために必要な活動

(会員)

第4条 この協議会の会員は別表のとおりとする。

協議会への入会は、別紙様式により会長に提出し、承認を得る。

なお、入会および退会はいつでも可能とする。

(役員)

第5条 この協議会に次の役員を置く。

- (1) 会長1名
- (2) 副会長2名以内
- (3) 会計1名

役員は、正会員の中から総会において選任する。

(役員の職務と任期)

第6条 会長は、この協議会を代表し、会務を統括する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。
- 3 会計は、この協議会事務局から独立して職務を遂行する。

4 役員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

(会議)

第7条 この協議会の会議は、総会、役員会および定例会とする。

(定例会)

第8条 定例会は原則隔月に一度開催し、会長が招集する。

(総会)

第9条 総会は毎年1回開催し、次の事項を審議する。ただし、会長が必要と認めたときは、これを招集する。総会は会長が議長を務める。

(1) 事業計画および事業報告

(2) 規約の変更、その他必要と認める事項

2 総会は会員の2分の1以上の出席がなければ開催できない。なお、出席は委任状によることができる。

3 総会の議決は、出席会員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長が決する。

(役員会)

第10条 役員会は、会長、副会長、会計をもって構成し、会長がこの協議会の執行に関し必要と認めたときこれを招集する。

(事務局)

第11条 この協議会の業務を処理するため事務局を会長の所属する会社内に置く。ただし、会計事務については会計担当役員がその業務を遂行する。

(その他)

第12条 この規約に定めるもののほか、協議会の運営について必要な事項は、その都度定める。

附則

1 この規約は、平成28年4月1日から施行する。

2 この規約の変更は平成29年6月8日から施行する。